



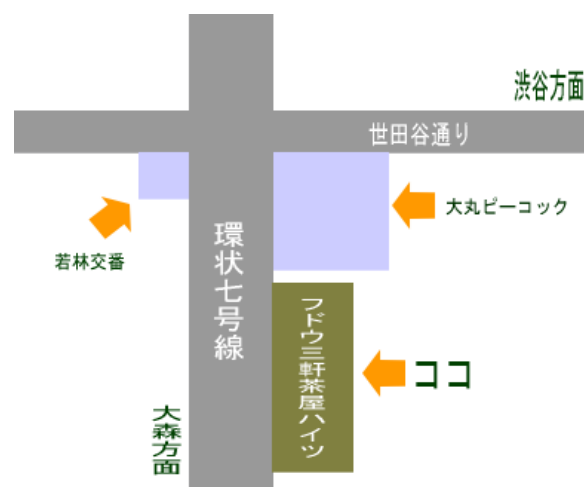
NPO わかば

居宅介護支援

(ケアプラン作成)

のご案内

NPO 法人ソーシャルケア清和会



〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋 2-49-6-104

電話 (03)5712-5185

FAX (03)5712-5186

E-メール : npowakaba@kaigo-wakaba.jp

URL : <http://www.kaigo-wakaba.jp>

(交通機関)

東急田園都市線三軒茶屋駅から徒歩 10 分

東急世田谷線若林駅から徒歩 5 分

東急・小田急バス若林交番から徒歩 1 分

東急・小田急バス若林 1 丁目から徒歩 3 分

NPO わかばのポリシー

介護保険制度ができてから 19 年が経過し、介護支援専門員 (ケアマネジャー) も世の中でだいぶ知られる存在になってきました。

要介護になってもいろいろな介護サービスや医療サービスなどを利用して在宅生活を支えるのがケアマネジャーの業務です。しかし、現在の制度はケアマネジャー個人の能力に依存する傾向が強く、経験の少ないケアマネジャーが担当になると良いサービスを受けられない恐れがあります。

このため国はケアマネジャーに多くの研修を課して、質向上を目指していますが、期待通りの成果を上げていません。

そもそも年数日しか行えない研修でできることは限られています。それよりも日々の業務を通じて着実なレベルアップを目指すべきです。その点で、OJT (仕事を通じての訓練) を通じたケアマネジャー教育が重要です。

また、初任者が担当しても、細部まで指導してケアマネジメントの質を担保するのが事業所の役割です。利用者と契約しているのはケアマネジャー個人ではなく、事業所であり、責任は事業所 (経営者) にあるのです。

NPO わかばでは、経験が少ないケアマネジャーでも質の高い在宅支援ができるよう、裏面のことに力を入れています。

NPO 法人ソーシャルケア清和会

初任時研修の徹底

未経験または経験年数の短いケアマネジャーには、管理者がついて利用者との面接、アセスメント、プラン作り、介護サービス事業者の選択とサービスの導入、モニタリングなど、ケアマネジャー業務の基本を指導します。

また、定期的に業務の進行状況を確認し、必要に応じて介入することもあります。

利用者から信頼されるケアマネジャーになれるよう、また、ケアマネジャー自身が自信をもって業務を遂行できるよう配慮しています。

ケアマネジャー間の情報共有

ケアマネジャーとしての資質向上のため、各種専門研修に参加するとともに、それぞれが学習した内容を共有することで、よりよい支援が提供できるように互いに協力しています。

難病対応、虐待対応、成年後見制度の導入などについては事業所全体で情報を共有し、対応方法を検討するなどケアマネジャー個人に負担が集中しないように配慮しています。

地域連携

利用者を支援する上で重要なのは地域における連携です。利用者に必要な介護保険サービス、医療サービスに加えて地域のインフォーマルサービスを熟知するだけでなく、いろいろな人と顔の見える関係

を築くことが求められています。

NPO わかばでは、地域包括ケア会議、地域医療連携会議、事例検討会、見守りネットワーク、中核病院で行われる連携会議、研修、講演会などに積極的に参加し、地域との連携を深める活動をしています。

社会資源情報の収集

社会福祉協議会が関与しているサロン、勉強会、交流会、行政が関与している介護予防活動や家族会、認知症カフェや子供食堂などの民間活動、NPOなどが提供している独自サービスなど、多様な社会資源情報があります。

NPO わかばでは、事業所全体で情報を集め、共有するシステムもっています。

事業者団体への参加

世田谷区には世田谷区介護サービスネットワークという事業者団体があります。区内で介護サービスを提供している約400の事業所が加盟しています。

この団体は、介護サービスの質向上を目的として事業者が協力して研修会を企画運営し、また、地域連携のための活動などを行っています。

生活支援NPO等福祉団体協議会への参加

NPO わかばは、NPOとしての強みを生かし、地域非営利団体や住民団体と協力して、区民の生活を支える社会資源づくりに取り組んでいます。

この協議会にはいろいろな福祉サービスを提供しているNPO団体、認知症カフェを運営している民間団体、社会福祉協議会などが加盟し、地域に必要なサービスの創設を目指しています。

オーダーメイドの支援提供

介護保険制度は制度上の制約も多く、一人暮らしの高齢者や経済的に余裕のない利用者を守るには極めて不十分な制度です。

要介護状態になっても住み慣れた地域に生活するためには、介護保険などの公的サービスを最大限利用することに加えて、個別の状況に対応したオーダーメイドのサービスが必要です。

NPO わかばでは、その運営法人であるNPO法人ソーシャルケア清和会が介護事業をサポートし、利用者本人の社会参加と活動を支援する柔軟なサービスを提供します。

NPO わかばの特徴

現在、女性2名、男性1名のケアマネジャーが稼働しています。状況に応じて増員も検討します。

365日24時間の連絡体制を取っています。必要に応じて平日以外にも病院でのカンファレンスなどに迅速に対応します。

初期から管理者が関与し、困難事例には担当者で協力して対応します。